

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2018-50843(P2018-50843A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-188884(P2016-188884)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月25日(2019.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベース部に回転可能に支持されて回転駆動される回転レバーと、

前記ベース部に形成された1対のカム溝と、

前記回転レバーの先端部に回転可能に連結された回転連結部と前記1対のカム溝内を移動する1対のカムフォロアとを有する可動部材とを備え、

前記回転レバーの回動により前記可動部材を動かして遊技を演出する遊技機において、

前記回転レバーの回動範囲の途中に、前記回転レバーの回転中心と前記回転連結部の中心と前記1対のカムフォロアの中心とが一直線上に並ぶ中心直列位置が設けられている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するためになされた請求項1に係る発明は、ベース部に回転可能に支持されて回転駆動される回転レバーと、前記ベース部に形成された1対のカム溝と、前記回転レバーの先端部に回転可能に連結された回転連結部と前記1対のカム溝内を移動する1対のカムフォロアとを有する可動部材とを備え、前記回転レバーの回動により前記可動部材を動かして遊技を演出する遊技機において、前記回転レバーの回動範囲の途中に、前記回転レバーの回転中心と前記回転連結部の中心と前記1対のカムフォロアの中心とが一直線上に並ぶ中心直列位置が設けられている遊技機である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】